

平成16年8月6日

横浜国立大学経営学部 寄附講座を開催

(社)日本物流団体連合会

当連合会は、8月2日(月)～5日(木)の間、横浜国立大学経営学部におきまして「現代の物流」をテーマに寄附講座を開催いたしました。

この講座は、当連合会が平成7年度より毎年開催している大学寄附講座の中で、

- ・国公立大学で初の開催
- ・夏期集中講義で初の開催
- ・初の物流連会員事業者からの聴講者受け入れ

を実施したもので、登録学生70名余のほか物流連会員事業者から約80名の方が受講いたしました。

講義は、1日3コマ～4コマの日程で集中して行われ、各講義毎に変わる講師陣から様々な立場での話がありました。

本講座では、春学期に開催した早稲田大学商学部での講義カリキュラムに加え、寄附講座で初となる「物流政策」を行政代表で国土交通省 政策統括官付政策調整官 福内直之氏が講義し、現在同省で検討している「グリーン物流総合プログラム」についての説明も行われました。

そして最後には、この講義のコーディネータを務めた同大学経営学部 大塚英作教授による「物流と情報化」の講義が行われ、一連の講義内容を総括しながら物流EDIの現状やRFIDの動向など、業界関係者とは異なる学識経験者の立場から講義全体を締めくくりました。

以上

物流連 事務局

担当 大橋、萩島

TEL 03-3593-0139